



平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況(連結)

平成18年7月25日

上場会社名 株式会社 新生銀行

(コード番号: 8303 東証市場第一部)

(URL <http://www.shinseibank.com>)

代表者 役職・氏名 代表執行役社長 ティエリー ポルテ

問合せ先責任者 役職・氏名 財務管理部次長 内山 淳

TEL (03)5511-5111

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

・貸倒引当金の計上基準は、貸倒実績率については前連結会計年度末の実績により計算しておりますが、一部の
その他資産等や子会社を除いて、基準日現在における自己査定に基づき計上しております。

・法人税等の計上基準は法定実効税率に基づき計算しております。また税効果については、その他有価証券評価
差額金の残高を除いて前連結会計年度末より原則見直しをしておりません。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有

連結(新規) 3社 (除外) - 社 持分法(新規) - 社 (除外) - 社

公認会計士又は監査法人による監査の有無 : 無

2. 平成19年3月期第1四半期財務・業績の概況(平成18年4月1日～平成18年6月30日)

(1)経営成績(連結)の進捗状況 (記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。)

	経常収益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	134,941	(9.5)	20,643	(29.9)	19,212	(10.2)
18年3月期第1四半期	123,186	(157.5)	15,893	(13.5)	17,437	(5.5)
(参考) 18年3月期	529,057	(112.8)	71,471	(31.3)	76,099	(12.8)

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年3月期第1四半期	14	15	9	46
18年3月期第1四半期	12	83	8	65
(参考) 18年3月期	53	16	37	75

(注) 持分法投資損益 19年3月期第1四半期 1,025 百万円 (参考)18年3月期 4,114 百万円
18年3月期第1四半期 1,052 百万円

期中平均株式数(連結)	普通株式	第2回甲種優先株式	第3回乙種優先株式
19年3月期第1四半期	1,356,915,702 株(自己株式控除後)	74,528,000 株	600,000,000 株
18年3月期第1四半期	1,358,522,235 株(自己株式控除後)	74,528,000 株	600,000,000 株
(参考) 18年3月期	1,358,521,302 株(自己株式控除後)	74,528,000 株	600,000,000 株

経常収益、経常利益、四半期(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期(前期)増減率

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期(平成18年4月1日～平成18年6月30日)における日本の経済状況は、発表された各社の前年度企業業績が好調でありましたこと、また雇用情勢の好転や個人消費の増加などにより、底堅い景気回復基調が続いております。

こうした景気動向もあり、期初1.8%台でありました国内長期金利は緩やかに上昇し、一時は1.9%台後半まで上昇いたしました。また国内短期金利につきましては、3月に日銀が量的緩和政策を解除し、市場への資金供給を減らしましたことや、ゼロ金利政策からの脱却間近という思惑もあり、5月下旬から6月中旬にかけて乱高下いたしました。

しかしながら、世界的な原油価格の上昇や円高の影響もあり、期初において17,000円台でありました日経平均株価は、平成18年6月には15,000円を割り込むなど、景気回復に対する不透明感が払拭し切れない状況も見られます。

このような経済環境の中、当行におきましては、コンシューマーアンドコマースファイナンス・ビジネス業務が収益面で大きく寄与しましたほか、インスティテューショナル・バンキング業務、リテール・バンキング業務も順調に推移いたしました。

インスティテューショナル・バンキング業務につきましては、上記市場環境下において、キャピタルマーケットの収益が前年同四半期比やや低調ではあったものの、コーポレートローンやクレジットトレーディングの収益が好調でありましたことから、引き続き順調に推移しております。また、コンシューマーアンドコマースファイナンス・ビジネス業務につきましては、連結子会社である株式会社アプラス、昭和リース株式会社をはじめ、持分法適用関連会社であるシンキ株式会社を含めた各社の業績が好調に推移したことにより、収益面で大きな貢献をもたらす結果となっております。

またリテール・バンキング業務につきましては、“Color your life”というブランドコンセプトを掲げ、お客さまの生活に豊かさと彩りを添えることを目指し、引き続き、お客さまのニーズに合った付加価値の高い商品・サービスを提供してまいりました。その結果、リテール預金及び住宅ローンからの金利収益、仕組み預金関連等の非金利収益も順調に推移いたしました。なお、当第1四半期の「PowerFlex」(パワーフレックス)口座は82千口座増加し、当第1四半期末口座数は180万口座に迫る勢いとなっております。

こうした中、当第1四半期の経営成績につきましては、主にコンシューマーアンドコマースファイナンス・ビジネス業務の貢献による金利収益の増加もあり、(連結)経常利益は206億円(前年同四半期比29.9%増)となりました。また(連結)四半期純利益は192億円(同比10.2%増)となりました。

(2)財政状態(連結)の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率(*)	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
19年3月期第1四半期	9,696,639	1,110,400	8.8	378	37
18年3月期第1四半期	8,412,289	800,444	9.5	341	22
(参考) 18年3月期	9,405,013	855,335	9.1	380	20

(注) 期末発行済株式数(連結) 普通株式 第2回甲種優先株式 第3回乙種優先株式
 19年3月期第1四半期 1,352,364,416 株(自己株式控除後) 74,528,000 株 600,000,000 株
 18年3月期第1四半期 1,358,521,108 株(自己株式控除後) 74,528,000 株 600,000,000 株
 (参考) 18年3月期 1,358,520,547 株(自己株式控除後) 74,528,000 株 600,000,000 株
 自己資本比率(*)は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権 - 期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除した比率であり、「銀行法第14条の2の規定に基づき自己資本比率の基準を定める件」(平成5年3月31日付大蔵省告示第55号)に基づいて算出する連結自己資本比率(BIS比率)ではありません。

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期末における財政状態(連結)につきましては、総資産9兆6,966億円(平成18年3月期末比2,916億円増加)、純資産1兆1,104億円(同比2,551億円増加～なお、2,617億円は当第1四半期末より少数株主持分が加わったことによるもの)となりました。

主要な勘定残高としましては、貸出金が4兆2,417億円(同比1,542億円増加)、預金・譲渡性預金が4兆4,559億円(同比3,842億円増加)、債券・社債が1兆1,460億円(同比1,709億円減少)となっております。

貸出金につきましては、コーポレートローンが同比3.8%増の2兆9,612億円、リテール顧客向けローンが同比6.8%増の5,274億円、コンシューマーアンドコマースファイナンス・ビジネス業務の貸出金が同比5.0%増の3,919億円と各々増加いたしました。

預金につきましては、32色のカラーキャッシュカードが引き続きご好評をいただいておりますことや、口座数の順調な増加、各種仕組み預金残高の順調な推移等により、個人預金残高は同比4.1%増の3兆2,092億円となっております。

3. 平成19年3月期の業績予想

以下の「平成19年3月期の連結業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)」、及び「平成19年3月期の個別業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)」を平成18年5月23日に公表しております。

[参考]

(1)平成19年3月期の連結業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

	経常収益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	280,000	39,000	40,000
通期	580,000	82,000	84,000

(注) 1株当たり予想当期純利益(通期) 58円 98銭

[参考]

(2)平成19年3月期の個別業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

	経常収益	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金		
				中間	期末	
	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭	円 銭
中間期	105,000	35,000	36,000	1 66	- -	- -
通期	220,000	73,000	75,000	- -	1 66	3 32

(注) 1株当たり予想当期純利益(通期) 52円 35銭

上記配当は普通株式に関するものであります。優先株式の配当につきましては、以下のとおりであります。

		1株当たり年間配当金		
		中間	期末	
		円 銭	円 銭	円 銭
19年3月期	(第2回甲種優先株式)	6 50	6 50	13 00
	(第3回乙種優先株式)	2 42	2 42	4 84

上記の予想は、当社の経営方針・財政状況を踏まえつつ、将来の業績に影響を与え得る不確実な要因に関する仮定を含む前提のもとに作成されたものであります。実際の業績は、今後の様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

「平成19年3月期第1四半期財務・業績の概況」指標算式

1株当たり四半期(当期)純利益	$\frac{\text{連結損益計算書上の四半期(当期)純利益} - \text{普通株主に帰属しない金額}^{*1}}{\text{普通株式の四半期(当期)中平均株式数}^{*2}}$
潜在株式調整後 ^{*3} 1株当たり四半期(当期)純利益	$\frac{\text{連結損益計算書上の四半期(当期)純利益} - \text{普通株主に帰属しない金額}^{*1} + \text{四半期(当期)純利益調整額}^{*4}}{\text{普通株式の四半期(当期)中平均株式数}^{*2} + \text{普通株式増加数}}$
1株当たり純資産	$\frac{\text{四半期(当期)末の普通株式に係る純資産額}^{*5}}{\text{四半期(当期)末発行済普通株式数}^{*2}}$

「平成19年3月期の連結業績予想」及び「平成19年3月期の個別業績予想」指標算式

1株当たり予想当期純利益	$\frac{\text{予想当期純利益} - \text{予想優先株式配当金総額}}{\text{期末の発行済普通株式数}^{*2}}$
--------------	-------	---

*1. 優先株式の配当金総額(平成19年3月期第1四半期分につきましては該当ありません。)

*2. 自己株式を除く

*3. 潜在株式調整後期中平均普通株式数(連結)	19年3月期第1四半期	2,029,659,620 株		
	18年3月期第1四半期	2,014,877,111 株	(参考)18年3月期	2,015,832,613 株
	(参考)潜在株式調整後期末普通株式数(連結)	19年3月期第1四半期	1,951,572,269 株	
	18年3月期第1四半期	2,027,720,977 株	(参考)18年3月期	2,028,676,851 株

*4. 当行の優先株は転換型であることから、優先株式の配当金総額

*5. 期末純資産の部合計から、期末新株予約権、期末少数株主持分、優先株式発行金額及び優先株式配当額を控除

四半期連結貸借対照表

株式会社 新生銀行
(単位:百万円)

科 目	当第1四半期末 (平成19年3月期 第1四半期末)(A)	前第1四半期末 (平成18年3月期 第1四半期末)(B)	比 較 (A) - (B)	(参考) 平成18年3月期末 (C)	比 較 (A) - (C)
(資産の部)					
現金預け金	250,091	264,104	14,013	488,601	238,510
コールローン及び買入手形	175,762	21,507	154,255	50,000	125,762
債券貸借取引支払保証金	80,261	4,240	76,021	33,107	47,154
買入金銭債権	287,416	269,473	17,943	273,937	13,479
特定取引資産	366,753	92,008	274,745	193,581	173,172
金銭の信託	447,944	313,961	133,983	456,167	8,223
有価証券	1,540,990	1,548,234	7,244	1,494,489	46,501
貸出金	4,241,744	3,407,506	834,238	4,087,561	154,183
外国為替	9,600	8,409	1,191	12,140	2,540
その他資産	848,133	901,930	53,797	974,398	126,265
不動産	/	412,493	/	415,522	/
有形固定資産	396,049	/	/	/	/
無形固定資産	354,735	/	/	/	/
のれん	221,407	/	/	/	/
債券繰延資産	124	235	111	177	53
繰延税金資産	30,912	24,908	6,004	30,022	890
連結調整勘定	/	237,985	/	226,692	/
支払承諾見返	808,256	1,053,349	245,093	813,480	5,224
貸倒引当	142,137	148,061	5,924	144,868	2,731
資産の部合計	9,696,639	8,412,289	1,284,350	9,405,013	291,626
(負債の部)					
預金	4,217,930	3,319,736	898,194	3,914,385	303,545
譲渡性預金	237,982	80,212	157,770	157,373	80,609
債券	847,091	1,192,097	345,006	1,018,909	171,818
コールマネー及び売渡手形	129,285	1,106	128,179	30,000	99,285
債券貸借取引受入担保金	76,053	-	76,053	-	76,053
コマーシャル・ペーパー	165,000	96,300	68,700	133,200	31,800
特定取引負債	150,511	78,591	71,920	149,990	521
借入金	1,142,003	1,126,432	15,571	1,205,765	63,762
外国為替	7	6	1	39	32
社債	298,996	87,637	211,359	298,002	994
その他負債	493,112	494,257	1,145	535,753	42,641
賞与引当金	5,017	3,930	1,087	13,886	8,869
役員賞与引当金	62	-	62	13	49
退職給付引当金	3,090	3,247	157	3,309	219
不動産処分損失引当金	/	153	/	-	/
特別法上の引当金	2	2	0	2	-
繰延税金負債	11,835	19,220	7,385	13,718	1,883
支払承諾	808,256	1,053,349	245,093	813,480	5,224
負債の部合計	8,586,239	7,556,283	1,029,956	8,287,832	298,407
(少数株主持分)					
少数株主持分	/	55,561	/	261,845	/
(純資産の部)					
株主資本	(資本の部)				
資本金	451,296	451,296	-	451,296	-
資本剰余金	18,558	18,558	-	18,558	-
利益剰余金	394,767	324,787	69,980	379,502	15,265
自己株式	4,557	10	4,547	12	4,545
株主資本合計	860,065	/	/	/	/
評価・換算差額等	(資本の部)				
その他有価証券評価差額金	288	2,948	3,236	2,208	2,496
繰延ヘッジ損益	14,510	/	/	/	/
為替換算調整勘定	3,315	2,863	452	3,781	466
評価・換算差額等合計	11,483	/	/	/	/
新株予約権	55	/	/	/	/
少数株主持分	261,762	/	/	/	/
純資産の部合計	1,110,400	800,444	/	855,335	/
負債及び純資産の部合計	9,696,639	8,412,289	1,284,350	9,405,013	291,626

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 前第1四半期末(平成18年3月期第1四半期末)(B)及び(参考)平成18年3月期末(C)の各連結貸借対照表の科目記列は、当第1四半期末(平成19年3月期第1四半期末)(A)に合わせる形にて表示しております。

3. 前第1四半期末(平成18年3月期第1四半期末)(B)及び(参考)平成18年3月期末(C)の負債及び純資産の部合計の金額は、少数株主持分の金額を含んでおります。

四半期連結損益計算書

株式会社 新生銀行
(単位：百万円)

科 目	当第1四半期 (平成19年3月期 第1四半期)(A)	前第1四半期 (平成18年3月期 第1四半期)(B)	比 較 (A) - (B)	(参考) 平成18年3月期 (要約)
経 常 収 益	134,941	123,186	11,755	529,057
資 金 運 用 収 益	38,123	29,886	8,237	125,029
（うち貸出金利息）	(27,845)	(24,424)	(3,421)	(104,438)
（うち有価証券利息配当金）	(6,816)	(4,136)	(2,680)	(16,879)
役 務 取 引 等 収 益	16,354	17,750	1,396	68,263
特 定 取 引 収 益	7,082	4,856	2,226	27,665
そ の 他 業 務 収 益	67,061	65,397	1,664	268,611
そ の 他 経 常 収 益	6,319	5,296	1,023	39,487
経 常 費 用	114,298	107,292	7,006	457,586
資 金 調 達 費 用	13,549	10,522	3,027	42,729
（うち預金利息）	(5,453)	(3,832)	(1,621)	(16,872)
（うち債券利息）	(806)	(1,349)	(543)	(4,709)
（うち借入金利息）	(2,268)	(4,699)	(2,431)	(14,598)
役 務 取 引 等 費 用	5,152	4,898	254	22,767
特 定 取 引 費 用	57	59	2	152
そ の 他 業 務 費 用	44,616	42,756	1,860	186,283
営 業 経 費	43,539	34,605	8,934	136,596
（うちのれん償却額）	(4,061)	(/)	(/)	(/)
（うち無形資産償却額）	(2,141)	(/)	(/)	(/)
そ の 他 経 常 費 用	7,382	14,450	7,068	69,057
（うち連結調整勘定償却額）	(/)	(4,587)	(/)	(20,397)
（うち無形資産償却額）	(/)	(2,283)	(/)	(9,047)
経 常 利 益	20,643	15,893	4,750	71,471
特 別 利 益	2,647	1,640	1,007	3,703
特 別 損 失	51	33	18	1,463
税金等調整前四半期(当期)純利益	23,238	17,500	5,738	73,711
法人税、住民税及び事業税	960	844	116	3,733
法人税等調整額	1,135	1,367	232	11,414
少数株主利益	4,200	586	3,614	5,293
四半期(当期)純利益	19,212	17,437	1,775	76,099

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(参考資料)

1. 損益の概況

[連結]

(単位:億円)

	当第1四半期 (平成18年6月期) <3ヵ月間>	前第1四半期 (平成17年6月期) <3ヵ月間>	(参考) 平成18年3月期	平成18年5月23日 公表通期予想 (平成19年3月期)
業務粗利益*1	681	645	2,737	
資金利益	245	193	822	
役務取引等利益	112	128	455	
特定取引利益	70	47	275	
その他業務利益	253	274	1,183	
経費*1	373	344	1,359	
実質業務純益*1	308	300	1,377	
経常利益	206	158	714	820
四半期(当期)純利益	192	174	760	840
(参考)キャッシュ調整後ベース(*2) 四半期(当期)純利益	245	233	1,019	1,070
不良債権処理額	37	51	301	
貸倒引当金繰入額(取崩額)	34	14	286	

*1~上記の区分表記は経営管理上のものであり、基本的に単体(経営健全化計画ベース)と同様の基準で作成しております。

*2~当第1四半期分は、四半期純利益からのれんに係る償却額及び無形資産償却とそれに伴う繰延税金負債取崩を除いたものであります。なお前第1四半期分及び平成18年3月期分は、(株)アプラス・昭和リース(株)の連結に関するものに限定しています。

(参考)ビジネスライン別損益状況*[連結]

(単位:億円)

		当第1四半期 (平成18年6月期) <3ヵ月間>	前第1四半期 (平成17年6月期) <3ヵ月間>	(参考) 平成18年3月期	(株)アプラス、昭和リース(株) 当第1四半期<3ヵ月間>内訳			
インスティテューショナル・バンキング	業務粗利益	244	255	1,166				
	経費	104	97	391				
	実質業務純益	139	157	775				
コンシューマー アンドコマース ファイナンス	業務粗利益	318	271	1,197				
	経費	170	154	604				
	実質業務純益	147	116	593				
リテール・ バンキング	業務粗利益	105	97	424				
	経費	99	92	348				
	実質業務純益	5	4	76				
ALM/経営 勘定/その他	業務粗利益	13	21	51				
	経費	1	0	16				
	実質業務純益	15	21	67				

(株)アプラス		昭和リース(株)	
当第1四半期	前第1四半期	当第1四半期	前第1四半期
236	194	57	58
131	111	25	26
105	83	31	32

うち仕組預金関連収益
当第1四半期<3ヵ月間>:41億円
前第1四半期<3ヵ月間>:40億円

*~上記の区分表記は経営管理上のものであり、基本的に単体(経営健全化計画ベース)と同様の基準で作成しております。

[単体]

(単位:百万円)

	当第1四半期 (平成18年6月期) <3ヵ月間>	前第1四半期 (平成17年6月期) <3ヵ月間>	(参考) 平成18年3月期	平成18年5月23日 公表通期予想 (平成19年3月期)
業務粗利益*	31,124	37,849	142,440	
資金利益	13,697	16,627	53,139	
役務取引等利益*	9,153	9,552	50,958	
特定取引利益	5,102	3,743	20,276	
その他業務利益	3,170	7,925	18,065	
経費	20,135	19,039	73,257	
実質業務純益*	10,989	18,809	69,182	77,000
経常利益	9,991	18,394	60,497	73,000
四半期(当期)純利益	16,127	20,510	74,890	75,000
不良債権処理額(取崩額)	4,914	960	4,937	
貸倒引当金繰入額(取崩額)	4,914	969	5,498	

*~「業務粗利益」「役務取引等利益」「実質業務純益」には金銭の信託運用損益を含みます(経営健全化計画ベース)。

(当第1四半期:5,944百万円、前第1四半期:6,936百万円、平成18年3月期:39,508百万円)

2. 資金運用 / 調達(リース・割賦売掛金を含む)の状況

[連結]

(単位:億円、%)

	当第1四半期 (平成18年6月期) <3ヵ月間>			(参考) 平成18年3月期		
	平均残高	利息	利回り*1	平均残高	利息	利回り*1
資金運用勘定*3	71,771	509	2.85	67,497	1,710	2.53
貸出金	41,460	278	2.69	37,307	1,044	2.80
有価証券	15,323	68	1.78	17,214	168	0.98
リース・割賦売掛金*3	8,434	128	6.10	7,937	460	5.80
その他資金運用勘定*2	6,552	34	2.12	5,037	37	0.74
資金調達勘定*3	68,931	135	0.79	64,183	427	0.67
預金・譲渡性預金	42,337	54	0.52	37,768	169	0.45
債	9,258	8	0.35	11,529	47	0.41
借入金・社債	11,047	25	0.93	9,993	122	1.22
劣後借入・劣後社債	3,493	18	2.08	2,597	55	2.13
その他資金調達勘定	2,794	28	4.14	2,294	33	1.45
資金運用収益-資金調達費用	71,771	374	2.09	67,497	1,283	1.90

*1～利回りは小数点第3位以下を四捨五入して表示しております。

*2～「その他資金運用勘定」の平均残高は、無利息預け金の平均残高を控除して表示しております。

*3～上記の区分表記は経営管理上のものであり、リース・割賦売掛金を除いた(四半期)連結損益計算書上の基準で作成した経常収益ベースの資金運用勘定は以下のとおりであります。なお、「経常収益ベース資金運用勘定」及び「資金調達勘定」の利息部分は、(四半期)連結損益計算書上の「資金運用収益」及び「資金調達費用」を示しております。

	当第1四半期 (平成18年6月期) <3ヵ月間>			(参考) 平成18年3月期		
	平均残高	利息	利回り*1	平均残高	利息	利回り*1
資金運用勘定	71,771	509	2.85	67,497	1,710	2.53
リース・割賦売掛金()	8,434	128	6.10	7,937	460	5.80
経常収益ベース資金運用勘定	63,336	381	2.41	59,559	1,250	2.10
資金調達費用		135			427	
資金利益		245			822	

[単体]

(単位:億円、%)

	当第1四半期 (平成18年6月期) <3ヵ月間>			(参考) 平成18年3月期		
	平均残高	利息	利回り*1	平均残高	利息	利回り*1
資金運用勘定*3	62,440	267	1.71	58,728	826	1.40
預け金*2	1,491	6	1.83	863	20	2.33
コールローン及び買入手形	1,137	0	0.05	1,009	0	0.02
買現先勘定	-	-	-	-	-	-
債券貸借取引支払保証金	1,169	0	0.21	102	0	0.29
有価証券	18,424	87	1.90	19,974	210	1.05
貸出金	39,674	145	1.46	36,123	578	1.60
その他資金運用	543	2	2.18	654	9	1.40
金利スワップ等		24	-		6	-
資金調達勘定*3	60,659	140	0.92	56,521	323	0.57
預金	40,997	54	0.53	37,465	169	0.45
譲渡性預金	2,051	0	0.08	1,997	0	0.03
債	9,278	8	0.34	11,586	47	0.40
コールマネー及び売渡手形	679	1	0.80	1,273	0	0.07
売現先勘定	-	-	-	6	0	0.00
債券貸借取引受入保証金	584	0	0.09	49	0	0.55
借入金	2,597	4	0.75	3,084	58	1.88
社債	4,467	45	4.04	1,053	17	1.64
その他資金調達	3	25	***	3	30	***
金利スワップ等		-	-		-	-
資金運用収益-資金調達費用	62,440	126	0.81	58,728	502	0.85

*1～利回りは小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

*2～「預け金」の平均残高は、無利息預け金の平均残高を控除して表示しております。

*3～「資金運用勘定」及び「資金調達勘定」の利息部分は、(四半期)損益計算書上の「資金運用収益」及び「資金調達費用」を示しております。

3. 不良債権の状況

金融再生法の開示基準に基づく債権[単体]

(単位:億円、%)

	当第1四半期末 (平成18年6月末)			前期末 (平成18年3月末)		比較 (A)-(B)	前第1四半期末 (平成17年6月末)		比較 (A)-(C)
	(A)	(B)	(C)	(A)	(B)		(C)		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	5	7	2	33	27				
危険債権	202	207	5	380	177				
要管理債権	211	211	0	64	147				
合計 ()	419	425	7	476	58				
総与信残高(末残)()	42,538	41,290	1,248	35,958	6,580				
総与信残高比(/ ×100)	0.98	1.03	0.05	1.32	0.34				
(参考)部分直接償却実施額	24	24		60					

リスク管理債権[単体]

(単位:億円、%)

	当第1四半期末 (平成18年6月末)			前期末 (平成18年3月末)		比較 (A)-(B)	前第1四半期末 (平成17年6月末)		比較 (A)-(C)
	(A)	(B)	(C)	(A)	(B)		(C)		
破綻先債権額	3	5	2	24	21				
延滞債権額	200	204	4	371	171				
3カ月以上延滞債権額	0	0	0	30	30				
貸出条件緩和債権額	210	210	0	33	177				
合計 ()	414	421	7	460	46				
貸出金残高(末残)()	40,994	39,612	1,382	33,940	7,054				
貸出残高比(/ ×100)	1.01	1.06	0.05	1.36	0.35				
貸倒引当金 ()	1,064	1,114	50	1,182	118				
引当率(/ ×100)	256.74	264.51	7.77	256.84	0.10				

4. 時価のある「その他有価証券」の評価差額[単体]

(単位:億円)

	当第1四半期末 (平成18年6月末)				前期末 (平成18年3月末)				前第1四半期末 (平成17年6月末)			
	時価	評価差額(税効果勘案前)			時価	評価差額(税効果勘案前)			時価	評価差額(税効果勘案前)		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	9,100	31	33	65	8,322	4	50	54	12,191	48	62	14
株式	122	7	10	3	111	15	15	0	56	18	18	0
債券	6,791	47	1	49	6,714	47	0	47	11,080	0	3	4
その他*	2,186	9	22	12	1,496	26	33	7	1,054	30	40	9

*~「その他」は主として外国債券であります。

5. 預金残高[単体]

(単位:億円)

	当第1四半期末 (平成18年6月末)			前期末 (平成18年3月末)		比較 (A)-(B)	前第1四半期末 (平成17年6月末)		比較 (A)-(C)
	(A)	(B)	(C)	(A)	(B)		(C)		
預金残高(末残)*	45,213	41,581	3,632	34,922	10,291				
個人預金残高(末残)	32,092	30,816	1,275	25,627	6,464				

*~譲渡性預金を含んでおります。

平成19年3月期第1四半期(当第1四半期)及び平成18年3月期第1四半期(前第1四半期)の財務・業績の概況に関する上記の記載数値につきましては、公認会計士及び監査法人による監査を受けておりません。

四半期貸借対照表

株式会社 新生銀行

(単位:百万円)

科 目	当第1四半期末 (平成19年3月期 第1四半期末)(A)	前第1四半期末 (平成18年3月期 第1四半期末)(B)	比 較 (A) - (B)	(参考) 平成18年3月期末 (要約)(C)	比 較 (A) - (C)
(資産の部)					
現金預け金	135,346	122,054	13,292	315,282	179,936
コール口	175,762	21,507	154,255	50,000	125,762
債券貸借取引支払保証金	80,261	4,240	76,021	33,107	47,154
買入金銭債権	52,416	60,401	7,985	40,233	12,183
特定取引資産	350,981	91,279	259,702	173,315	177,666
金銭の信託	547,142	369,127	178,015	556,448	9,306
有価証券	1,849,671	1,892,514	42,843	1,809,798	39,873
貸出為替	4,099,476	3,394,026	705,450	3,961,246	138,230
外国為替	9,600	8,409	1,191	12,140	2,540
その他資産	257,583	251,320	6,263	282,669	25,086
動産	/	26,715	/	26,701	/
有形固定資産	21,306	/	/	/	/
無形固定資産	14,440	/	/	/	/
債券繰延資産	124	235	111	177	53
繰延税金資産	29,040	23,462	5,578	27,965	1,075
支払承諾見返	30,372	53,139	22,767	30,985	613
貸倒引当金	106,460	118,216	11,756	111,421	4,961
資産の部合計	7,547,065	6,200,218	1,346,847	7,208,651	338,414
(負債の部)					
預渡性預金	4,283,403	3,412,058	871,345	4,000,819	282,584
債券	237,982	80,212	157,770	157,373	80,609
コールマネー	848,401	1,196,107	347,706	1,021,419	173,018
債券貸借取引受入担保金	79,285	1,106	78,179	30,000	49,285
売渡手形	76,053	-	76,053	-	76,053
特定取引負債	50,000	-	50,000	-	50,000
借入金	144,202	74,590	69,612	129,059	15,143
外国為替	279,570	318,548	38,978	314,789	35,219
社債	281	283	2	325	44
その他負債	451,685	50,000	401,685	447,024	4,661
賞与引当金	218,400	204,338	14,062	213,567	4,833
退職給付引当金	3,466	2,892	574	10,040	6,574
退職給付引当金	171	903	732	200	29
動産不動産処分損失引当金	/	153	/	-	/
支払承諾見返	30,372	53,139	22,767	30,985	613
負債の部合計	6,703,276	5,394,334	1,308,942	6,355,605	347,671
(純資産の部)		(資本の部)		(資本の部)	
株主資本					
資本金	451,296	451,296	-	451,296	-
資本剰余金	18,558	18,558	-	18,558	-
資本準備金	18,558	18,558	-	18,558	-
利益剰余金	392,707	330,093	62,614	380,526	12,181
利益準備金	8,567	6,987	1,580	7,777	790
その他利益剰余金	384,139	323,105	61,034	372,749	11,390
繰越利益剰余金	384,139	323,105	61,034	372,749	11,390
自己株式	4,552	5	4,547	6	4,546
株主資本合計	858,010	/	/	/	/
評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	1,104	5,940	4,836	2,670	1,566
繰延ヘッジ損益	15,381	/	/	/	/
評価・換算差額等合計	14,276	/	/	/	/
新株予約権	55	/	/	/	/
純資産の部合計	843,789	805,883	37,906	853,046	9,257
負債及び純資産の部合計	7,547,065	6,200,218	1,346,847	7,208,651	338,414

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 前第1四半期末(平成18年3月期第1四半期末)(B)及び(参考)平成18年3月期末(C)の各貸借対照表の科目配列は、当第1四半期末(平成19年3月期第1四半期末)(A)に合わせる形にて表示しております。

四半期損益計算書

株式会社 新生銀行
(単位:百万円)

科 目	当第1四半期 (平成19年3月期 第1四半期)(A)	前第1四半期 (平成18年3月期 第1四半期)(B)	比 較 (A) - (B)	(参考) 平成18年3月期 (要約)
経 常 収 益	51,323	49,380	1,943	197,284
資 金 運 用 収 益	26,742	23,401	3,341	82,620
(うち貸出金利息)	(14,531)	(14,583)	(52)	(57,895)
(うち有価証券利息配当金)	(8,753)	(7,625)	(1,128)	(21,036)
役 務 取 引 等 収 益	5,487	4,732	755	22,065
特 定 取 引 収 益	5,191	3,826	1,365	20,740
そ の 他 業 務 収 益	4,601	9,291	4,690	23,523
そ の 他 経 常 収 益	9,300	8,128	1,172	48,334
経 常 費 用	41,332	30,985	10,347	136,787
資 金 調 達 費 用	14,044	7,383	6,661	32,398
(うち預金利息)	(5,466)	(3,845)	(1,621)	(16,932)
(うち債券利息)	(807)	(1,352)	(545)	(4,720)
役 務 取 引 等 費 用	2,284	2,126	158	10,659
特 定 取 引 費 用	89	82	7	463
そ の 他 業 務 費 用	1,425	1,355	70	5,415
営 業 経 費	20,163	19,154	1,009	73,860
そ の 他 経 常 費 用	3,326	882	2,444	13,990
経 常 利 益	9,991	18,394	8,403	60,497
特 別 利 益	4,915	975	3,940	6,261
特 別 損 失	24	16	8	119
税引前四半期(当期)純利益	14,882	19,353	4,471	66,639
法人税、住民税及び事業税	1,244	1,156	88	5,991
法人税等調整額	-	-	-	2,260
四 半 期 (当 期) 純 利 益	16,127	20,510	4,383	74,890

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。